○新たな施策の要望又は提案を求めるもの（要望）

区分	■ 新　規　　□ 再提案　（　・　・　第　　回総会；　　市）		
種類	□ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 □ 社会環境 □ 経済 ■ 建設
要望先	□ 国	担当省庁	
	■ 県	担当部局	建設部道路管理課
	□ その他	名　　称	

件名	６　雪害対策の強化に向けた除雪の一元化と連携について
提案市	塩尻市
提案要旨	本年２月の大雪の際には、主要な県道及び市道の除排雪に時間を要したことから、市民生活に多大な影響があった。 そこで、今後の雪害対策の強化に向け、除雪の一元化及び県と市町村の連携を図ることを要望する。
提案理由	道路の除雪については、降雪シーズン前に、国、県及び関係機関と除雪会議を開催し、連携を図っているが、本年２月の大雪の際には、結果として県道及び市道の除雪遅延による市民生活への影響が生じた。 今回の除雪状況を検証し、国道、県道及び市道の除雪について、緊急時には、道路管理者が違っても優先道路を決めて除雪することができる体制をつくり、県と市町村が連携し、雪害対策の強化を図ることを要望する。
現況及び課題等	本市は、長野自動車道のほか、一般国道１９号、２０号及び１５３号が交差する関東圏及び中京圏を結ぶ交通の要衝となっている。 また、主要地方道２路線及び一般県道１２路線が、周辺自治体と本市の主要地区を結ぶ重要な基幹道路となっているため、広域的な視点から除雪路線の優先順位の設定を、県及び近隣市町村が一体となって設定し、円滑な交通を確保する必要がある。 さらに、緊急時においては、臨機応変かつ柔軟な対応が可能となる体制づくりが重要であり、そのため、積雪量の基準を設定するとともに、基準を超えた際は、県と市が連携し、除雪業者への依頼を一元化して行うことができる体制を、費用負担のあり方及び対象とする路線などの課題も含めて検討する必要がある。
関係法令	・道路法 ・積雪寒冷特別地域道路交通確保五箇年計画 ・雪寒道路指定